



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社アシックス

コード番号 7936 URL <http://www.asics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 尾山 基

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員・管理統括部長兼 研究部門担当 (氏名) 佐野 俊之

TEL 078-303-2213

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	65,367	10.0	8,462	7.8	8,103	23.6	5,174	50.3
23年3月期第1四半期	59,428	8.3	7,853	49.7	6,558	18.5	3,441	199.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 7,785百万円 (170.6%) 23年3月期第1四半期 2,877百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	27.29	—
23年3月期第1四半期	18.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	211,370	112,241	49.8
23年3月期	200,790	106,369	49.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 105,241百万円 23年3月期 99,524百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	124,000	6.5	10,500	△14.3	10,500	0.9	5,600	1.7	29.53
通期	254,000	7.9	22,500	4.3	22,500	15.6	13,500	22.2	71.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	199,962,991 株	23年3月期	199,962,991 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	10,366,771 株	23年3月期	10,359,131 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	189,600,915 株	23年3月期1Q	189,630,493 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 連結分類別売上高明細表	10
(2) 地域別売上高	11
(3) 在外子会社為替換算レート	11
(4) 報告セグメント別売上高増減比、セグメント利益増減比およびセグメント利益率	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、景気は総じて緩やかに回復してきたものの、依然として欧米を中心に高い失業率や景気下振れ懸念などが見られました。日本経済は、東日本大震災の発生後、電力供給の制約や原子力災害の影響により、企業収益の改善や設備投資の持ち直しは弱まり、景気は厳しい状況で推移しました。また、デフレの影響や雇用不安なども依然として残り、先行きは不透明な状況で推移しました。

スポーツ用品業界につきましては、ランニングブームなどを背景に、健康志向によるスポーツへの関心が高まっているものの、国内では、消費者の節約志向は根強く、厳しい状況が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは、「パリマラソン」や「ストックホルムマラソン」をはじめとする世界各地のマラソン大会へ協賛するなど、引き続きグローバルレベルでのランニング事業の強化・拡大を図るとともに、宝塚歌劇団とウォーキングシューズ「BC WALKER（ビーシーウォーカー）」のTVコマーシャルを共同で制作するなど、企業イメージの向上およびブランド力の強化に努めました。さらに、アパレル事業の効率化を図るため、香港にスポーツアパレルなどの開発・生産管理・品質管理を行う「亞瑟士香港服装有限公司」を設立しました。

新規ビジネスとして、幼児の運動能力測定サービス「キッズスポーツチャレンジ」をスタートさせ、子どもたちの健全な育成につながる分野の事業を展開しました。

また、「A Bright Tomorrow Through Sport（ブライ トゥモロー スルー スポーツ）あしたへ、スポーツとともに」として、東日本大震災で両親をなくした子どもたちを対象とした継続的な支援活動を開始しました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は65,367百万円と前年同期間比10.0%の増収となりました。このうち国内売上高は、主にランニングシューズおよびバスケットボールシューズが好調であったため、21,493百万円と前年同期間比4.6%の増収でした。海外売上高は、前連結会計年度において連結子会社としたホグロフスホールディングABおよびアシックスカナダコーポレーションの影響に加え、欧州および米州でランニングシューズが堅調に推移しましたので、43,873百万円と前年同期間比12.8%の増収となりました。

売上総利益は主として売上高の増加により、29,854百万円と前年同期間比10.2%の増益となりました。販売費及び一般管理費は、主に広告宣伝費等の増加に加え、前連結会計年度に行われた企業結合によって発生したのれんおよび無形固定資産の償却費を計上した結果、21,392百万円と前年同期間比11.2%増加となり、営業利益は8,462百万円と前年同期間比7.8%の増益となりました。経常利益は為替差損の減少などにより8,103百万円と前年同期間比23.6%の増益、四半期純利益は5,174百万円となり、前年同期間に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額を計上したことなどにより、前年同期間比50.3%の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態といたしましては、総資産211,370百万円（前連結会計年度末比5.3%増）、負債の部合計99,129百万円（前連結会計年度末比5.0%増）、純資産の部合計112,241百万円（前連結会計年度末比5.5%増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月16日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更および誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第1四半期連結累計期間の「貸倒引当金戻入額」は、「営業利益」に計上しておりますが、前第1四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,446	28,965
受取手形及び売掛金	55,059	62,192
有価証券	2,766	2,744
商品及び製品	42,373	42,867
仕掛品	307	290
原材料及び貯蔵品	1,044	1,213
繰延税金資産	4,778	5,630
その他	5,918	4,410
貸倒引当金	△2,064	△2,101
流動資産合計	136,629	146,213
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,612	31,800
減価償却累計額	△19,440	△19,728
建物及び構築物（純額）	12,171	12,072
機械装置及び運搬具	4,509	4,609
減価償却累計額	△3,275	△3,366
機械装置及び運搬具（純額）	1,233	1,242
工具、器具及び備品	9,275	9,781
減価償却累計額	△7,213	△7,585
工具、器具及び備品（純額）	2,062	2,195
土地	10,351	10,439
リース資産	1,539	1,642
減価償却累計額	△596	△667
リース資産（純額）	942	975
建設仮勘定	1,203	1,656
有形固定資産合計	27,965	28,583
無形固定資産		
のれん	5,949	6,259
その他	13,253	13,982
無形固定資産合計	19,202	20,242
投資その他の資産		
投資有価証券	6,650	6,399
長期貸付金	359	369
繰延税金資産	1,758	2,001
その他	9,732	9,068
貸倒引当金	△1,509	△1,507
投資その他の資産合計	16,992	16,331
固定資産合計	64,160	65,157
資産合計	200,790	211,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,113	19,546
短期借入金	14,090	15,600
リース債務	327	352
未払費用	7,737	7,433
未払法人税等	1,747	2,340
未払消費税等	588	1,338
返品調整引当金	620	402
賞与引当金	1,804	2,647
繰延税金負債	100	298
資産除去債務	23	21
その他	5,370	6,835
流動負債合計	53,523	56,818
固定負債		
社債	16,000	16,000
長期借入金	6,425	6,809
リース債務	779	798
退職給付引当金	7,880	8,051
繰延税金負債	3,548	3,711
資産除去債務	514	521
その他	5,748	6,418
固定負債合計	40,897	42,311
負債合計	94,421	99,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,972	23,972
資本剰余金	17,182	17,182
利益剰余金	78,963	82,268
自己株式	△7,807	△7,815
株主資本合計	112,311	115,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	954	808
繰延ヘッジ損益	112	△1,746
在外子会社資産再評価差額金	472	360
為替換算調整勘定	△14,327	△9,788
その他の包括利益累計額合計	△12,787	△10,365
少数株主持分	6,844	6,999
純資産合計	106,369	112,241
負債純資産合計	200,790	211,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	59,428	65,367
売上原価	32,597	35,746
返品調整引当金戻入額	703	566
返品調整引当金繰入額	437	332
売上総利益	27,096	29,854
販売費及び一般管理費	19,243	21,392
営業利益	7,853	8,462
営業外収益		
受取利息	102	116
受取配当金	98	107
負ののれん償却額	5	5
その他	198	213
営業外収益合計	405	443
営業外費用		
支払利息	87	110
為替差損	1,519	625
その他	92	65
営業外費用合計	1,700	801
経常利益	6,558	8,103
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	9
投資有価証券償還益	—	11
貸倒引当金戻入額	13	—
特別利益合計	13	22
特別損失		
固定資産売却損	6	—
固定資産除却損	3	1
投資有価証券評価損	35	1
投資有価証券償還損	31	3
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	377	—
特別損失合計	453	6
税金等調整前四半期純利益	6,118	8,119
法人税等	2,462	2,782
少数株主損益調整前四半期純利益	3,655	5,336
少数株主利益	213	162
四半期純利益	3,441	5,174

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,655	5,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△571	△145
繰延ヘッジ損益	838	△1,873
在外子会社資産再評価差額金	△23	△112
為替換算調整勘定	△1,022	4,579
その他の包括利益合計	△778	2,448
四半期包括利益	2,877	7,785
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,660	7,596
少数株主に係る四半期包括利益	216	189

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項がないため記載しておりません。

(4) セグメント情報等

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営執行会議が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にスポーツ用品等を製造および販売しており、国内においては当社が、海外においては米州、欧州・中近東・アフリカ、オセアニア/東南・南アジア、東アジアの各地域をアシックスアメリカコーポレーション、アシックスヨーロッパB.V.、アシックスオセアニアPTY.LTD.、その他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

なお、当社グループは、従来「日本地域」、「米州地域」、「欧州地域」、「アジア・パシフィック地域」および「その他事業」の5つを報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結累計期間より、「日本地域」、「米州地域」、「欧州地域」、「オセアニア地域」、「東アジア地域」および「その他事業」の6つを報告セグメントに変更しております。この変更は、当社の中期経営計画「アシックス・グロース・プラン（AGP）2015」で定めた基本戦略（組織：グローバル組織の構築）を反映させるための報告セグメントの見直しであり、セグメント情報の有用性を高めることを目的としております。

「日本地域」、「米州地域」、「欧州地域」、「オセアニア地域」、「東アジア地域」は、主にスポーツ用品等を製造および販売しており、「その他事業」は、「ホグロフス」ブランドのアウトドア用品を製造および販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度に対応する四半期連結累計期間について、変更後の区分方法により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円）

	日本地域	米州地域	欧州地域	オセアニア地域	東アジア地域	その他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1)外部顧客への売上高	21,532	14,613	17,025	3,177	3,063	—	59,412	15	59,428
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,370	—	—	—	0	—	3,370	(3,370)	—
計	24,902	14,613	17,025	3,177	3,063	—	62,782	(3,354)	59,428
セグメント利益 又は損失	1,370	1,394	4,062	1,112	132	—	8,072	(219)	7,853

(注) 1. (1) セグメント売上高の調整額△3,354百万円には、セグメント間調整によるもの△3,370百万円および報告セグメントに含まれない子会社の売上高15百万円を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△219百万円には、セグメント間調整によるもの△235百万円および報告セグメントに含まれない子会社の利益16百万円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

（単位：百万円）

	日本地域	米州地域	欧州地域	オセアニア地域	東アジア地域	その他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1)外部顧客への売上高	22,404	16,400	18,386	2,924	3,171	2,055	65,342	24	65,367
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,539	0	—	1	73	—	3,615	(3,615)	—
計	25,944	16,401	18,386	2,925	3,244	2,055	68,958	(3,590)	65,367
セグメント利益 又は損失	1,552	1,883	3,801	817	345	(87)	8,313	148	8,462

(注) 1. (1) セグメント売上高の調整額△3,590百万円には、セグメント間調整によるもの△3,615百万円および報告セグメントに含まれない子会社の売上高24百万円を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額148百万円には、セグメント間調整によるもの130百万円および報告セグメントに含まれない子会社の利益18百万円を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

重要な事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

重要な事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項がないため記載していません。

4. 補足情報

(1) 連結分類別売上高明細表

(分類)		前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減 (△は減)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
スポーツシューズ類	国内	10,849	18.3	11,921	18.3	1,072	9.9
	海外	35,123	59.1	38,098	58.3	2,974	8.5
	計	45,972	77.4	50,019	76.6	4,046	8.8
スポーツウエア類	国内	6,154	10.4	6,146	9.4	△8	△0.1
	海外	3,126	5.2	4,651	7.1	1,524	48.8
	計	9,281	15.6	10,797	16.5	1,515	16.3
スポーツ用具類	国内	3,537	5.9	3,426	5.2	△111	△3.1
	海外	636	1.1	1,124	1.7	487	76.7
	計	4,173	7.0	4,550	6.9	376	9.0
合計	国内	20,541	34.6	21,493	32.9	952	4.6
	海外	38,886	65.4	43,873	67.1	4,986	12.8
	計	59,428	100	65,367	100	5,939	10.0

- (注) スポーツシューズ類：ランニングシューズ、陸上競技・マラソン・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ベースボール・テニス等の各種競技用シューズ、ウォーキングシューズ、スクールスポーツシューズ、スポーツスタイルシューズ、ジュニアシューズ、キッズシューズ等
- スポーツウエア類：トレーニングウエア、アスレチックウエア、スクールスポーツウエア、ベースボールウエア、スイムウエア、スポーツスタイルウエア、アウトドアウエア等
- スポーツ用具類：ベースボール・グラウンドゴルフ・パークゴルフ等の各種用具、スポーツバッグ、スポーツネット、サポーター、陸上競技用機器等

(2) 地域別売上高

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

（単位：百万円）

日本	米州	欧州	その他	合計
20,541	14,614	16,901	7,371	59,428

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

（単位：百万円）

日本	米州	欧州	その他	合計
21,493	16,400	20,217	7,255	65,367

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(3) 在外子会社為替換算レート

	USD	EUR	AUD	KRW	SEK
23年3月期第1四半期（円）	91.07	125.73	81.73	0.0789	—
24年3月期第1四半期（円）	82.10	112.25	83.31	0.0730	12.60
増減（円）	△8.97	△13.48	+1.58	△0.0059	—
増減比（%）	△9.8	△10.7	+1.9	△7.5	—

（注）上記にて在外子会社の損益計算書を換算しております。

(4) 報告セグメント別売上高増減比、セグメント利益増減比およびセグメント利益率

		日本地域	米州地域	欧州地域	オセアニア地域	東アジア地域	その他事業
売上高増減比（%）	（外貨）	—	+24.5	+21.0	△9.7	—	—
	（邦貨）	+4.2	+12.2	+8.0	△7.9	+5.9	—
セグメント利益増減比（%）	（外貨）	—	+49.8	+4.8	△27.9	—	—
	（邦貨）	+13.3	+35.1	△6.4	△26.5	+161.1	—
セグメント利益率（%）		6.0	11.5	20.7	28.0	10.6	△4.3